

魚病診断結果について

湯浅 明彦・谷本 剛

水産研究所では、養殖水産動物の疾病の発生・伝播の防止及び被害の軽減を図るために定期的に養殖場を巡回することにより疾病の監視や疾病対策の指導を行っている。また、魚病相談室を設けて病魚の診断や対策指導を行っている。

魚病診断件数

平成15年4月から平成16年3月の期間に、水産研究所へ持ち込まれた養殖魚、種苗生産や中間育成中の病魚及び養殖場の巡回調査時に採取した検体の診断件数を表1に示した。海面養殖関係で25件、内水面関係で64件の診断を実施した。前年同期と比較すると海面で10件減少したが、内水面で6件増加した。

表1 平成15年度魚種別の月別診断件数

魚種名	年 2003												2004			計
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
海面	ブリ (0才以上)			1	2	2						1			6	
	ブリ (1才以上)				1	3	1								5	
	カンパチ	1		2		1	1								5	
	ヒラメ						1			1			1		2	
	トラフグ										1				1	
	イシガキダイ	1			1										2	
	シマアジ	1						1							2	
	カワハギ			1											1	
	アワビ							1							1	
	小計	3	1	3	4	8	3	1	0	0	1	1	0		25	
内水面	アユ	3	3	2	2	2	1	2		2	11	7	7		42	
	ウナギ	1	1	1	1	1	1	1	3	2		4			6	
	小計	4	5	6	3	3	2	3	3	4	11	13	7		64	

表2 平成15年度診断結果 (海面養殖関係)

魚種名	病名	年 2003												2004			計
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
ブリ	連鎖球菌症					1	1				1		1		4		
	類結節症					1	1								2		
	細菌性溶血性黄疸症							2	1						3		
	健康診断				1										1		
	不明					1	1								2		
小計		0	0	1	3	5	1	0	0	1	0	1	0	12			
カンパチ	類結節症						1								1		
	ノカルジア症								1						1		
	脳ミクソボルス症				1										1		
	健康診断	1		1											2		
小計		1	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5			
ヒラメ	不明								1			1		2			
小計		0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2			
トラフグ	細菌感染症						1							1			
小計		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1			
イシガキダイ	イリドウイルス症					1								1			
不明		1												1			
小計		1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2			
シマアジ	連鎖球菌症							1						1			
健康診断		1												1			
小計		1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2			
マダイ	事故死 (赤潮)									1				1			
カワハギ	ウイルス性神経壊死症			1										1			
アワビ	摂餌不良						1							1			
合計		3	1	3	4	8	3	1	1	1	1	1	0	27			

魚病診断結果

魚種別の診断結果を月別に表2, 3に示した。

海面養殖関係では、ブリ属連鎖球菌症が前年比で半減した。一方、昨年診断事例がなかった細菌性溶血性黄疸症が、3件確認された。こうしたブリ感染症の消長はレンサ球菌症ワクチンの普及が関係していると考えられる。今年度レンサ球菌症注射ワクチンを接種した種苗が前年の10倍約50万尾に達した。その高い予防効果がレンサ球菌症の発病を抑えたが、従来投薬により防除されていた細菌性溶血

性黄疸症が抗生物質の投薬量の減少とともに発病したことが考えられる。

内水面養殖関係ではアユの診断件数が最も多く、その内冷水病とその混合感染症が67%を占めた。冷水病以外ではシュードモナス病と投薬に伴う菌交替症の水カビ病が見られた。ウナギ養殖では鰓うっ血症（昨年は鰓弁充血症と記載）が発病し、同時にパラコ口病と同病の原因菌である *Edwardsiella tarda* と性状が類似した細菌による感染症が発病するなど前年同様のパターンを示した。

表3 平成15年度診断結果（内水面養殖関係）

魚種名	病名	年 2003												2004			計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
アユ	冷水病	1	1	1				2	1	1		2	8	2	3	22	
	冷水病+シュードモナス病												1	1		2	
	冷水病+水カビ病				1												1
	シュードモナス病	1	1		1								1	1	1	6	
	シュードモナス病+冷水病		1												2	3	
	水カビ病														1	1	
	ボケ症	1								1					1	3	
健康診断不明				1									1	1		2	
	小計	3	3	2	2	2	1	2	0	2	11	7	7		42		
アマゴ	セツソウ病		1													1	
	内臓真菌症													1		1	
	テトラオンクス症			1												1	
	不明													3		3	
	小計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	6	
ウナギ	鰓うっ血症			2												2	
	鰓うっ血症+細菌感染症								1					1		2	
	鰓うっ血症+パラコ口病					1					1					2	
	パラコ口病			1								1				2	
	細菌感染症+	1			1									1		3	
	メトヘモグロビン血症											1				1	
	水カビ病			1								1				2	
	不明								1			1				2	
	小計	1	1	3	1	1	1	1	3	2	0	2	0		16		
	計	4	5	6	3	3	2	3	3	4	11	13	7		64		